

発 言 通 告 書

令和3年11月29日

松山市議会議長 若江 進 殿

松山市議会議員 池本俊英

次のとおり通告します。

発言順位	17	受領日時	11月29日 午前 11時 55分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 40 分
答弁を求める者	市長	・教育長	・選挙管理委員会委員長	・公平委員会委員長
	・農業委員会会長	・監査委員	・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	交通安全対策について	(1)令和3年、これまでの中学生以下と高校生の交通事故発生件数について また、児童・生徒への交通事故防止の対策はどのように取り組んでいるのか。 (2)児童だけでなく中高生からも幅広く、通学時の状況を情報収集するなど、交通安全対策を強化することについて
2	夜間の保育について	(1)早朝から深夜に及ぶ保護者の就業状況に合わせ、保育所の開設時間を見直すことについて (2)保育所の開設時間に合わせて働くしかなない保護者の皆さんにどのような不利益が生じているか。 (3)夜間保育の利用ニーズの状況とは、どのような調査をして、今どういう現状なのか。 (4)子どもたちの健やかな育ちと保護者の多様な働き方を支えるため、認可夜間保育所の増設について
3	行政のデジタル化について	(1)本市における行政のデジタル化の推進において、誰にどのような役割と権限を与え、どのようにリーダーシップを発揮していくのかについて (2)本市では、システム調達の際に、公平性・透明性の確保や多種多様な事業者の参加と適切な選定について、どのように取り組んでいるか、具体的に問う。 (3)行政のデジタル化の効果を最大限に発揮するため、デジタル化を前提とした事務改革と職員のスキルアップについてどのように取り組んでいくのか、具体的に問う。 (4)行政のデジタル化において、デジタル弱者への配慮や支援はどのように取り組むのか。

